

菰野町の地域公共交通の検証方法

検証の目的

町内の各交通機関における課題等を抽出し、それらの課題等を踏まえたうえでの住民の意向を調査し、菰野町に最適な公共交通機関を構築するための基礎資料を作成する。

検証内容

- ・ 現行のコミュニティバスが必要でない場所を運行していたり、本当に必要な場所で運行していなかったりしていないかを調査し、コミュニティバスと既存の公共交通機関との最適なバランスを考察する。
- ・ あいあい自動車事業が、既存の公共交通機関にて実施することが可能か不可能か、また、この事業により救われた方がいるのか、対象エリアは何を望んでいるのかを検証する。

検証方法

ステップ1

各公共交通機関の現状を把握する。

コミュニティバス

【調査方法】

- ・ 乗り込み調査
- ・ 運転手からの聞き取り

【調査項目】

- ・ 利用者の属性、起終点、今後の利用意向
- ・ 各便の固定人数
- ・ 利用者が減少した原因 など

【調査主体】

総務課安全安心対策室

【実施時期】

平成28年7～8月

タクシー

【調査方法】

- ・ 利用者からのニーズ調査
- ・ 運転者からの聞き取り

【調査項目】

- ・ 利用者の属性、起終点
- ・ 利用者の利用意向 など

【調査主体】

名古屋大学

【実施時期】

平成 28 年 7 ~ 8 月

あいあい自動車

【調査方法】

- ・ 利用者からのニーズ調査
- ・ 運転者からの聞き取り
- ・ 対象エリアでのグループインタビュー

【調査項目】

- ・ 利用者の属性、起終点
- ・ 利用者の利用意向
- ・ 対象エリアの住民の利用意向 など

【調査主体】

社会福祉協議会、(株)リクルートホールディングス、健康福祉課

【実施時期】

平成 28 年 8 ~ 9 月

ステップ 2

ステップ 1 にて収集したデータ等をもとに町民アンケートを実施する。

ステップ 3

それぞれで収集したデータやアンケート結果を踏まえ、菰野町に最適な公共交通の再構築（案）を作成し、再度、町民等の意見を踏まえ、最適な公共交通体系を確立する。